

■第7回あきたスマートシティ協議会 議事録

日時	平成24年8月30日（木）15:30～17:30	
場所	秋田市環境部 大会議室	
参加者 (敬称略)	検討会 委員	<p>NPO 法人科学協力学際センター：川添理事長（委員長） 秋田大学教育文化学部地域科学課程：西川准教授（副委員長） 東北大学大学院環境科学研究科：古川准教授 秋田県立大学システム科学技術学部建築環境システム学科：板垣准教授 東北電力株式会社 秋田営業所：寒河江副所長（代理 菅原副調査役） 東部ガス株式会社 秋田支社：佐藤副支社長（欠席） 秋田商工会議所：岩本専務理事 一般社団法人あきた地球環境会議：福岡事務局長 秋田県産業労働部資源エネルギー産業課：三浦課長 秋田県生活環境部温暖化対策課：石郷岡課長 日本 IBM 株式会社：加茂 Smarter City 事業第二社会インフラ事業開発部長 ジョンソンコントロールズ インク：三田村ディレクター アイ・エム・サービス株式会社：大山取締役統括部長 コクヨ株式会社 RDI センター：飯沼課長 秋田市環境部：佐藤部長 株式会社日本総合研究所：小長井 マネージャー 計15名（順不同）</p>
	事務局	秋田市環境部、株式会社日本総合研究所
配布資料	資料1	あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会 委員名簿
	資料2	情報統合管理基盤WG 協議会報告資料
	資料3	地域ESCO・LEED WG 協議会報告資料
	資料4	地産エネルギー・グリーンツーリズムWG 協議会報告資料
	資料5	低炭素モビリティ・電子地域通貨WG 協議会報告資料
	資料6	環境リーダー・ビジョンWG 協議会報告資料
	資料7	来年度予算
	資料8	（仮称）あきたスマートシティシンポジウムについて
	資料9	第6回協議会議事録

1 情報統合管理基盤WGの報告

事務局より資料の説明後討議を行った。主な議論は以下のとおり。

- ・ 8月23日にWG活動について市長へ説明。

- ・データとして見える化していきたい。

2 地域 ESCO/LEED WG の報告

事務局より資料の説明後討議を行った。

3 地産エネルギー・グリーンツーリズムWG の報告

事務局より資料の説明後討議を行った。主な議論は以下のとおり。

(地産エネルギーについてのみ)

- ・ペレットストーブ普及については、個別の家庭や事業所向け助成ではなかなか進まない。

- ・ペレットの普及策については J-VER を利用することも検討してはどうか。

4 低炭素モビリティ・電子地域通貨WG の報告

事務局より資料の説明後討議を行った。

(1) 電子地域通貨ワーキングについて

- ・商工会議所としても、市の進め方の一翼を担うことになる。協力するためには、その内容が不明確では対応できない。

- ・カードを利用した地域通貨は、商店街の初期投資が大きくなるため、アナログのスタンプ式カードを導入している。

(2) 低炭素モビリティについて

- ・何を目的として取り組むのかを明確にする必要がある。

5 環境リーダー・ビジョンWG の報告

事務局より資料の説明後討議を行った。

6 来年度予算について

事務局より資料の説明後討議を行った。

7 シンポジウムについて

事務局より資料の説明後討議を行った。コメントは特に無し。

8 協議会スケジュールについて (事務局より)

次回第 8 回はシンポジウム翌日の 11 月 19 日 (月) 午後。場所は本庁舎正庁。

詳細については、別途連絡する。